

我が国金融・資本市場の国際化に関するスタディグループ 中間論点整理（第一次）（骨子）

I. はじめに ～目指すべき金融・資本市場の姿～

II. 検討課題

1. 魅力ある市場の前提

- (1) 多様な商品・サービスの提供を通じた「厚み」のある市場の形成
- (2) 市場参加者の高い自己規律に支えられた市場機能の十全な発揮

2. 制度を含むインフラ

(1) 規制環境

- ・ より良い規制環境の構築（ベター・レギュレーション）

① 規制プロセス

- ・ プリンシプル／ルール・ベースのアプローチ
- ・ ルールの更なる明確化
- ・ 事業者との対話の促進・対外的な情報発信力の強化
- ・ 規制当局のスキルアップ
- ・ 海外当局との連携の強化
- ・ 自主規制の役割・機能の拡充・強化

② ルールの適用

- ・ 課徴金制度の見直し
- ・ 紛争処理制度の充実

③ 市場制度

- ・ 取引所における取扱商品の多様化
- ・ 海外企業の株式の国内での取引機会の拡大
- ・ プロに限定した取引の活発化
- ・ グリーンシート市場の改革

④ その他

- ・ 金融商品取引法制の施行とその活用
- ・ 銀行・証券に係るファイアーウォール規制のあり方

- (2) その他の制度インフラ
 - ・ 決済システム
 - ・ 個人の資産形成促進スキームの導入
 - ・ 税制
 - ・ 人材教育
- (3) 物理的環境
 - ① 都市インフラ
 - ・ 国際金融センターとしての都市インフラの整備
 - ② 交通インフラ
 - ・ 国際空港へのアクセスの改善
 - ③ その他
 - ・ 人材確保のための生活環境等の整備

3. 各市場参加者（プレイヤー）が取り組むべき課題

- (1) 市場開設者
 - ・ 海外企業の我が国市場への誘致のためのプロモーション
 - ・ 取引所における取扱商品の多様化
 - ・ 自主規制機能の強化
- (2) 資金調達者
 - ・ 企業財務・法務・会計に関する能力・理解の向上
- (3) 個人投資家
 - ・ 金融経済教育の一層の充実による金融リテラシーの向上
- (4) 機関投資家
 - ・ 市場型間接金融を支える柱となる機関投資家の質の向上
- (5) 金融仲介者
 - ・ 我が国金融機関による金融イノベーションへの取り組み
 - ・ より高度な金融商品・サービスを提供できる人材の育成・裾野の拡大
- (6) 周辺サービス
 - ・ 法律・会計サービス等の充実のための人材の育成・裾野の拡大

Ⅲ. おわりに

(以上)